

委員会等会議録（調査・研究概要）

平成29年2月3日

箱根町議会議長 様

議会改革等推進特別委員会委員長

箱根町委員会条例第26条に規定する会議概要等(会議録)を作成したので報告します。

会議名		議会改革等推進特別委員会
開催日		平成28年9月14日（水）
時間		午後4時04分 から 午後4時45分 まで
開催場所		本庁舎4階会議室
出席者	議会	折橋尚道委員長、村野由紀子副委員長、川端祥介委員、勝俣剛一委員、小川鶴雄委員、勝俣公好委員、山田成宣委員、稲葉親太郎委員、山田和江委員、石川栄委員、遠藤秀則委員、西村和夫委員、沖津弘幸委員
	執行部	—
	事務局	片倉事務局長、高梨書記、鴻田
	傍聴者	公開・非公開の別：公開 傍聴者：なし
議事日程		日程第1 取組状況等について
会議概要		<p>1 概要</p> <p>日程第1 取組状況等について</p> <p>前回の会議（7月8日開催）で検討となっていた項目について、現状の報告及び協議を行った。</p> <p>①議会カレンダー すでにホームページにおいて2ヶ月分の掲載を行っていることを説明。 ⇒3ヶ月分掲載することとなった。</p> <p>②インターネット中継、電子採決システムの導入検討、ICTの推進 予算の問題もあることから、議会のできるICTとはどういったものなのか、部会で調査・研究していくこととした。</p> <p>③大学との連携、政策提案 政策立案するためには専門的知識を有する方の助言等も必要なことから、今後の検討課題とした。</p> <p>④議会モニター 現在、議会だよりモニターを募集中であるが、議会を傍聴し意見を聞く議会モニターを考えている。傍聴に来てもらうためには費用弁償等も発生することから、今後の検討課題とした。</p>

⑤議長選の所信表明

改選後に向け、必要性も含めて調査・研究していくこととした。

意見としては、もう少し検討が必要との意見や、箱根町議会においても、過去に所信表明をしたことがあったとのことで、所信表明をすることにより、議長に相応しいか等も判断できることから、推薦者を付ける仕組み等について調査・研究をして欲しいとの意見があった。

⑥議会図書室の町民への開放

現在、議員控室と同室になっていることから、図書室の場所等から調査・研究が必要との意見が出た。

⑦夜間議会や休日議会の開催

他の自治体での状況や成果等について調査・研究していくこととした。

⑧住民の意見を集め反映するための仕組み

意見交換会のあり方等を含め、広報広聴委員会とともに調査・研究していくこととした。

⑨反問権（逆質問や反論。反論権も含む）

今後の検討課題となった。意見としては、円滑な議事進行のため、前向きに検討していった方がいいのではとの意見や、現在の確認程度で良いのではとの意見もあった。

その他

①議会開催ポスター掲出場所の拡大

折橋委員長より、議会開催ポスター掲出場所の拡大について説明を行った。9月定例会から、今までの公共施設に加えて、商店等にも掲出をお願いしていることから、より多くの施設等の掲出について各議員へお願いをした。

また、議会開催ポスターについては目を引くように、目立つ色合いにして欲しいとの意見があったことから、次回から色合いを変更することとした。

②議会改革に係る視察の対応について

折橋委員長より、多くの議会が視察に訪れているが、他議会の取り組み等を聞くことができ、参考となるため、視察の際には、議長や委員長のほか、議会改革等推進特別委員会検討部会のメンバーも出席することを説明した。